

「補助金等の交付により造成した基金等に関する基準」に基づく公表

令和7年9月末現在

区分			記入欄	備考
基金の額(基金残高及び国費相当額)		前年度末基金残高	99,284,486,982円	
		うち国費相当額	99,284,486,982円	
基金事業に係る 収入・支出及び その内訳(今後 の見込みも含 む。)	収入	交付金	国からの交付額	100,564,061,000円
		運用収入	運用収入	11,312,412円
			うち国費相当額	11,312,412円
		その他の収入		0円
	前年度基金残高		0円	
	返納額		0円	
	支出	ワクチン大規模臨床試験等支援業務支払額	1,290,886,430円	
今後の見込額		99,273,174,570円		
保有割合			1.00	
保有割合の算定根拠			保有割合 = ①99,284,486,982 ÷ ②99,273,174,570 = 1.00 ①直近年度末の基金残高 ②令和7年度以降の基金事業として必要な額	
事業の目標に対する達成度			本事業は、国内製薬企業にワクチン開発の経験を積ませ、次のパンデミックが発生した際にワクチンの迅速開発を可能とすることを目的としている。 令和6年度において、事業実施団体へ2事業(件)・100,000,000,000円の交付決定を行い、そのうち1,277,100,000円を事業実施団体に支出決定した。	

注1 表中の情報は、決算(見込)の係数によるものとする。

注2 金額は、円単位とする。

注3 保有割合の計算式は、直近年度末の基金額 ÷ (事業が完了するまでに必要となる補助・補てん額及び管理費) とする。